



保護者への引き渡し訓練

5月29日（木）に、水害時に備えた引き渡し訓練を行いました。今回、実際に保護者への引き渡しを行ったのは小学部だけでしたが、全校で引き渡しになった場合に備え、中学部や高等部の生徒も音楽室やアリーナに避難し、そこで保護者の到着を待つところまで行ってみました。生徒たちは担任の先生の指示をよく聞いて、静かに避難場所まで移動することができました。全員避難場所に避難できたことを確認してから、保護者への引き渡しを始めました。車の出入りですが、車いす関係者はロータリー内へ、それ以外の方はグラウンドへ誘導し一方通行で東門から出ていただくようにしました。今回、生徒たちの避難場所（保護者がくるまでの待機場所）や駐車場所は、保護者の方に登録していただいている「きずなメール」でお伝えしました。実際に引き渡しを行う際も、「きずなメール」での連絡になると思いますので、確認していただくようお願いします。今回実施しての反省を生かし、万が一の場合に備えたいと思います。ご協力いただいた小学部の保護者の皆様、ありがとうございました。



第1回いなようカフェ ～思春期の気になる性（教育）について～



P T Aクリエイターの皆様に企画していただき、「川中島の保健室」白澤章子先生に「思春期の気になる性（教育）について」講演していただきました。白澤先生には、保護者の方から出された家庭での悩み、男女の付き合い方等の質問に対して一つ一つ丁寧に答えていただき、参加された方はメモをとりながら真剣に聞き入る姿がありました。問題行動は発達要求の現れであるので、視覚的な教材を使ってわかりやすい言葉で繰り返し学ぶことが必要だとお話をいただきました。お茶を飲みながら「ざっくばらん」に話ができて、有意義な時間になりました。

「養護学校の生徒さんが来ると職場が活気づきます」～高等部現場実習～

5月中旬以降、高等部は前期現場実習中です。2、3年生は企業や福祉事業所等で、様々な仕事をさせていただいています。6月中は校内実習も行われており、部品の組み立てや箱折、きのこキャップをきれいにする作業等を事業所からいただいて、1年生中心に実習しています。先日、進路担当の先生と一緒に巡回させていただいた時、ある企業の担当の方が、「養護学校の生徒さんが来ると、職場が活気づきます。我々も改めて仕事を見直す良い機会になっています」と話してくださいました。本校の生徒の一生懸命な姿を理解していただき、本当に嬉しくなりました。生徒たちも実習を経て一回り成長すると思います。あと少しの期間ですが、がんばろう！